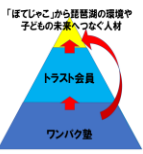


ぼてじゃこトラスト

滋賀の魚つかみ文化を次世代につなぐ活動

滋賀の魚つかみ文化を次世代につなぐ！



<設立>1996年

<会員数>82家族189名(内子供76名)

*)2025年11月1日現在

<活動拠点>大津市瀬田三丁目



「ぼてじゃこ」から
琵琶湖の環境や子どもの未来をつなげたい！

主な活動内容

1. 滋賀県内の魚類調査・研究
イチモンジタナゴの野生復帰
2. 「地域の環境は、地域で守る」をモットーに
地域活動の企画・支援活動
3. 親子で自然に触れ、遊び、学ぶ
「ぼてじゃこワンパク塾」の活動
4. スポンジエイジ世代(3-6歳)や
他団体への支援活動

活動の体制・2つの柱

事務局・運営委員

会長: 川瀬成吾
企画・相談: 北井俊夫・和歌子

トラスト会員(大人)

リーダー: 田中治男

調査・研究活動

1. イチモンジタナゴの野生復帰
2. 滋賀県内の魚類調査・研究
3. 地域活動の協働・支援活動

ワンパク塾(家族)

塾長: 本田喜裕

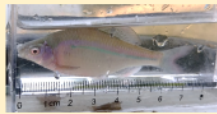
環境教育・文化継承

1. 親子自然体験教室
2. 各種発表会で活動成果を発表
3. 池での色々な実験

1. イチモンジタナゴの野生復帰

イチモンジタナゴ *Acheilognathus cyanostigma*

絶滅危惧IA類 (環境省)
絶滅危惧種 (滋賀県)
希少野生動植物種 (滋賀県)



滋賀県: ほぼ絶滅状態 (一部のため池に残るのみ)

⇒平安神宮に琵琶湖産の個体が残存

⇒琵琶湖博物館で系統保存

⇒ぼてじゃこトラストで約10年にわたり保存・繁殖
実験を実施、数千尾まで増殖させることに成功

【ぼてじゃこ池(2009年4月開設)】

イチモンジタナゴの繁殖

【二枚貝】

【保全池整備】



【専門家の指導の下、魚類学会放流ガイドラインに従って、復元放流を実施】

放流1

放流2

放流3

放流4



2. 協働・支援活動

(観察会・環境学習の指導、地域活動支援)

<基本思想>

①「地域の環境、地域の生態系は、地域の自分たちで守る」という土壌、風土が高まればと願い、年間20～30回指導に出向いていた

②ギブアンドテイク(無理を言うが、無理も聞く関係をきづく)頼む方、頼まれる方の熱量・バランスを大事にしている。

③最後は、人と人の信頼感をつくるのが一番

3. ぼてじゃこワンパク塾の活動



【2025年度活動内容】

<定例活動>

- ◆5月サツマイモ植え
- ◆5月スポンジエイジ生き物ふれあい教室
- ◆6月新免田んぼの生き物観察会
- ◆6月平瀬外来魚釣り
- ◆7月宮ヶ浜地引網
- ◆7月ナイトトラップ
- ◆8月高島和田打川雑魚釣り
- ◆8月永源寺キャンプ場川遊び
- ◆9月瀬田川外来魚釣り
- ◆9月オーバルでのカヌー教室
- ◆10月サツマイモ収穫

<その他活動>

- ◆4月実験: チモンジタナゴと貝の関係実作
 - ◆5月夏野菜植え
 - ◆12月大津絵(予定)
- 永年続いている理由: 毎年定番化し、スタッフの負担を軽減している。

新免田んぼの生き物



宮ヶ浜地引網1



宮ヶ浜地引網2



高島和田打川雑魚釣り1



高島和田打川雑魚釣り2



永源寺キャンプ場川遊び



瀬田川外来魚釣り



オーバルカヌー教室



スポンジエイジ



4. スポンジエイジ、他団体への支援活動

スポンジエイジ



あめんど

